

にしわきし けいかく あん たい いけん 西脇市こども計画（案）に対する 子どもたちの意見

ぼしゅう きかん れいわ ねん がつついたち れいわ ねん がついつか
募集した期間：令和6年12月1日から令和7年1月5日まで

ていしゅつ いけん けん めい
提出された意見：7件（5名）

いけん ないよう し かいとう
意見の内容・市の回答：1ページ～9ページ

いけん
ご意見ありがとうございました。

「こどもまんなか社会」をめざし、
いただいた意見を参考に、取組を進めていきます。



こ いけん
子どもの意見
いけんひょうめい
「意見表明」

いま こ おとな にしわきし かえ
今の子どもたちが大人になって西脇市に帰ってきたいと
おも し がっこう せつび せいと おも
思える市にするために、学校の設備や生徒の思いなどを
おとな し ちゅうがく ねんせい
大人に知ってほしい。(中学2年生)

けいかく か とりくみ
計画に書いている取組

にしわきし とく
西脇市が特に
ちから とりくみ
力をいれる取組

こ けんり
子どもの権利①
きほんほう
こども基本法やこどもの
けんりじょうやく まな きかい
権利条約を学ぶ機会をつくります。

こ けんり
子どもの権利②
こ いけん き
子どもの意見を聴きながら
こ とりくみ すす
子どものための取組を進めていきます。



エスエヌエス かいぎ ほうほう いけん き
SNSやこども会議といった、いろいろな方法で意見を聴くなど、
いけん つた かんきょう
意見を伝えやすい環境をつくります。

いけん たい し かいとう 意見に対する市の回答

いいんかいかつどう がっきゅうかいかつどう ちゅうしん いけんこうかん ば
委員会活動や学級会活動を中心に意見交換の場を
もう じぶん いけん い かんきょう
設け、自分から意見が言える環境をつくります。
せんせい じどう せいと いけん う と たいせつ
先生は、児童や生徒の意見を受け止め、大切に、
はんえい
反映できるようにします。

けんりじょうやく じぶん さんか
こどもの権利条約「自分から参加できること」につい
べんきょう ば
て、勉強する場をつくります。
いけん し とりくみ い ほうほう
意見を市の取組に生かせるよう、いろいろな方法で
こ いけん き いけん つた かんきょう
子どもの意見を聴き、意見を伝えやすい環境をつく
ります。



こどもの権利条約って？

世帯中の全ての子どもたちがもつ権利
国どうしが決めたままりで、世界のみんなが
守らなければならない約束です。

こどもの権利条約の「4つの大切な考え方」

- ① 子どもにとって最もよいこと
- ② 差別がないこと
- ③ 自分から参加できること
 - ・興味があることに、自分から参加できます
 - ・自分に関係することについて、自由に意見が言えます
 - ・大人たちは、子どもの意見を聴き、その意見を大切にします
- ④ 命が守られ成長できること

こども会議



こどもプラザキッズ・ジュニアサポーター

こ 子どもの意見
いけん
つうがくろ
「通学路」

がっこう ある とお かすがばし さく そと ひろ
学校まで歩いて通る春日橋の柵が外に広がっていて、
つよ かぜ ふ とき くるま よこ
すきまもあって、強い風が吹いている時や車が横を
とお すこ たか
通るときは、すごくこわいので、もう少し高くして
しょうがく ねんせい
ほしい。(小学2年生)

けいかく か とりくみ
計画に書いている取組

あんぜん
安全
あぶ め
危ない目に
あわないように
ちいき
地域みんなで
みま
見守ります。

あんぜん とうげこう
安全に登下校できるよう
つうがくろ こうつうあんぜんたいさく すす
通学路の交通安全対策を進めます。



かすがばし よこ み ず
春日橋を横から見た図

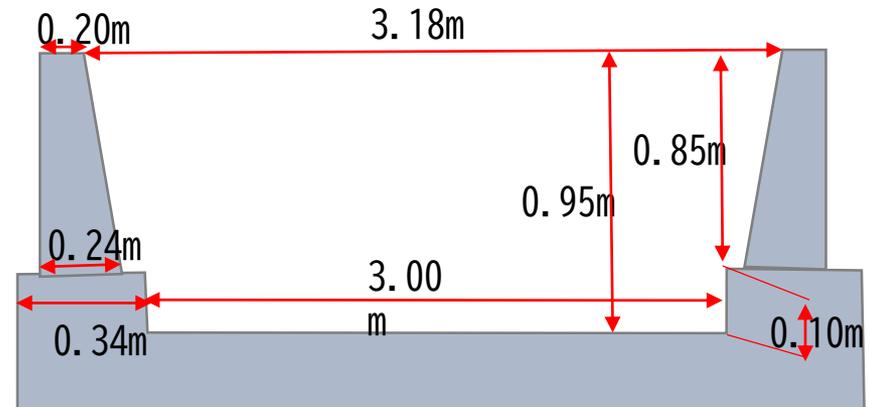
いけん たい し かいとう
意見に対する市の回答

かすがばし しょうわ ねん かんせい
春日橋は、昭和38(1963)年に完成した
コンクリートでつくられた橋です。

さく うえ そと ひろ
柵の上がせまく外に広がっているように
み さく あんてい かたち
見えますが、柵が安定する形になっています。

し かんり はし ねん いちどてんけん
市が管理する橋は5年に一度点検をし、
ひつよう ほしゅうこうじ おこな
必要があれば、補修工事を行っています。

かすがばし ほしゅう いけん
春日橋を補修するときは、いただいた意見を
さんこう
参考にします。



いけん
こ 子どもの意見
こうえん
「公園」

こ ひとり いえ ある
子どもが一人でも家から歩いて
い 行くことができる公園を増やし
こうえん ぶ
てほしい。

しょうがく ねんせい
(小学5年生)

どうじやま あそ こうがくねん こ
童子山とかで遊んでも、高学年の子がサッカー
あそ あぶ
などで遊んでいると危ない。

サッカーコートやゴール、リップスティック
の つく
などが乗れるところを作ってほしい。

しょうがく ねんせい
(小学3年生)

けいかく か とりくみ
計画に書いている取組

いばしょ
居場所

こ いけん き
子どもの意見を聴きながら
あんぜん あんしん
安全で安心して

す ばしょ
過ごせる場所をつくります。



こ こえ き こ してん た
子どもの声を聴きながら、子どもの視点に立った
あんぜん あんしん いばしょ すす
安全・安心な居場所づくりを進めます

いけん たい し かいとう
意見に対する市の回答

どうじやまこうえん ちい こ としよ あそ
童子山公園のグラウンドは、小さい子どもからお年寄りまでが、スポーツや遊びなどで
りよう つち
利用できる土のグラウンドです。

いけん こうがくねん じどう きゅうぎ あそ あそ きけん かん
ご意見のように、高学年の児童が球技で遊んでいるところで、遊ぶのは危険だと感じる
おも じょうきょう ゆず あ りよう
こともあると思いますが、状況をみながら、譲り合って、利用してください。

どうじやま こうえん かいしゅう いけん さんこう
童子山公園を改修するときは、いただいた意見を参考にさせていただきます。

しない かしよ としこうえん す ちいき ちか こうえん
市内には21箇所の都市公園がありますが、住んでいる地域によっては、近くに公園が
おも
ないことがあると思います。

あら こうえん けいかく こ ほごしゃ かたがた あんぜん りよう
新たな公園をつくる計画はありませんが、子どもや保護者の方々が、安全にご利用
こうえん かんり かいしゅうこうじ すす
いただけるように公園の管理や改修工事を進めます。

こ
子どもの意見
いけん
ぶかつどうひよう
「部活動費用の助成」
じよせい

ちゅうがっこう ぶかつ はい ぶ な
中学校の部活に入りたい部が無ければ、
みんかん なら ごと だいきん ふたん
民間の習い事をしたい。その代金を負担
してほしい。

しょうがく ねんせい
(小学5年生)

いけん たい し かいとう
意見に対する市の回答

ちゅうがっこう ぶかつどう か みんかん なら ごと りよう ばあい なら ごと だいきん ふたん せいど
中学校の部活動の代わりに民間の習い事を利用する場合、習い事の代金を負担する制度は
ありません。

げんざい ちゅうがっこう ぶかつどう がっこうない ちいき てんかい すす
現在、中学校の部活動については、学校内から地域への展開を進めています。

ちいき じっし ばあい おし れい れんしゅうかいじょう しょうりょう ひよう
地域で実施する場合には、教えてもらうコーチへのお礼や練習会場の使用料などの費用に
かんが
ついても考えていきます。

いけん
こ 子どもの意見
ひろ かつどう
「ごみ拾い活動」



す めだ
ごみのポイ捨てが目立つ。

す きも かんばん せっち ひろ
ごみが捨てづらい気持ちになる看板の設置やごみ拾い
かつどう ていきてき じっし
活動を定期的に実施してはどうか。

ときどき じしゅてき ひろ かつどう
時々、自主的にごみ拾い活動をしている。

ふくろ じこふたん ふくろ
ごみ袋が自己負担とならないよう、袋がもらえたらいい。
きがる かつどう

気軽に活動できるようにしてほしい。

しょうがく ねんせい

(小学3年生)

いけん たい し かいとう
意見に対する市の回答

す へ かんきょうびか かいしゅう
ごみのポイ捨てを減らすために、環境美化パトロールによるごみ回収、

す ぼうしかんばん いどうしき せっち
「ごみのポイ捨て防止看板」や「移動式カメラ」の設置をしています。

じちかい ちょう さくせん じっし とき ふくろ わた
自治会(町)やグループがクリーン作戦を実施される時は、ごみ袋を渡しています。

じしゅてき ひろ
自主的にごみ拾いをしていただきありがとうございます。

かつどう ひろ す へ うつく かんきょう おも
そのような活動が広がると、ごみのポイ捨てが減り、美しい環境がつくられると思います。

じしゅてき ひろ かつどう とき ふくろ こんご けんとう
自主的なごみ拾い活動の時に、袋をおわたしするかどうか、今後、検討します。

こ
いけん
子どもの意見

きょうしつ
「教室のエアコン」

きょうしつ さむ

教室が寒いので、

だんぼう つか

エアコンの暖房も使えるようにしてほしい。

ちゅうがく ねんせい

(中学2年生)

いけん たい し かいとう
意見に対する市の回答

しょうちゅうがっこう だんぼう きょうしつ あたた

小中学校の暖房は、教室が温まりやすい石油ストーブを使用しています。

せきゆ

しょう

きょうしつ おんど くに さだ きじゅん

したまわ

いっしょ しょう

教室の温度が、国が定める基準である18℃を下回るときは、エアコンも一緒に使用することは

できます。

こ あんしん そだ まな かんきょう

子どもたちが安心して育ち、学べる環境をつくれます。

